

第一回 古市花火大会 ～古市を元気にする花火～

今年も皆様のおかげで花火を打ち上げることができました。地域の方が集まる夏の行事を目指していますが、残念ながら、昨年と同じ無観客でした。とは言え、よかった点もありましたので、◎×△と点数つけながら紹介したいと思います。

◎広島市より補助金

地域に活性化させる事業として申請し、採択されました。区役所への申請は初めてのことで何度も申請書類を修正しました。おかげで花火大会の趣旨を理解いただき、補助金を交付いただきました。

◎花火をスケールアップ

七月の暑い中、実行委員会ですり分けをして、協賛をお願いするため企業を回りました。新たな企業にも声をかけさせていただき、協賛金とともに「古市のために頑張ってください」と温かい応援もいただきました。おかげさまで、花火の数も大きさもスケールアップすることができました。ご協力ありがとうございます。

×無観客、縁日ゲーム中止

五月の第一回実行委員会では、観客を入れて、「子どもに花火と縁日を楽しんでもらいたい。どうしたら安全にできるか？」と相談していました。しかし、六月の第二回、七月の第三回と進むにつれて、状況が悪化したため、徐々に規模を縮小し、最終的には無観客を決定しました。来年こそは、みんなで一緒に見上げる花火大会にしたい！

△当日の天候

盆休み前後から豪雨が続き、天気予報を見続

けました。花火大会当日の予報は曇りでしたが、数日前に雨に変わりました。そこから、何度も天気予報を見ましたが変わりません。実行委員会の中で、「開催する？延期する？」前日まで悩みました。「短い夏休みに思い出を残してあげたい」この思いで開催を決断しました。当日はやはり雨でした。しかも、花火のクライマックスに合せて、雨もドシャ降りになりました。花火と音楽のコラボはよく聞きますが、花火と雨のコラボは初めてでした。

◎花火の力

今年も古市花火大会の目指すイベントには程遠く、みんなで集まって見ることはできませんでした。しかし、いろんな場所から同じ花火を見て、感動を共有できました。こんな時でも感動を共有できるのは、花火の力だと思っています。

◎行事の定着に向けて 夏行事として、古市花火大会が定着することを目

指しています。このため、ボランティアの輪を広げたいと思っています。今年も、主催を連合町内会にお願いしました。少数でしたが小学校OBの大学生と高校生にも手伝っていただきました。来年以降もさらに輪を広げていきたいと思えます。

今年交付いただいた補助金は、あと四年給付されます。その四年後はちょうど古市小学校創立百五十周年になります。百五十周年の花火大会を楽しみに、それまで継続できるよう、ご協力をよろしくお願いします。

